

2020年8月12日

各 位

会 社 名 株式会社スペースバリューホールディングス
代表者名 代表取締役社長 C E O 森岡 直樹
(東証1部・コード番号1448)
問合せ先 執行役員コーポレート本部 I R 広報部長 島田 英樹
電話番号 03-5439-6070

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項に基づき、本日、関東財務局に提出した2020年3月期の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備があり、財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 開示すべき重要な不備の内容

当社は、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成するための決算・財務報告プロセスに係る内部統制及びITに係る全般統制の整備及び運用が不十分であったために次の事象が発生しており、これらを開示すべき重要な不備と認識しました。

当社の連結子会社である日成ビルド工業株式会社において、期末日に基幹システム上で棚卸資産の除却処理に係るバッチ処理が適切に行われずに会計システムに入力されてしまった結果、財務諸表に計上された棚卸資産にその除却処理が反映されずに残存していました。また、棚卸資産の除却処理が会計システムに適切に反映されたか事後的に確認する統制がありませんでした。

また、当社及び連結子会社におけるシステムのアクセス権の設定及びそのモニタリングについて不備がありました。

2. 事業年度末までには是正できなかった理由

上記については、当事業年度の末日後に開示すべき重要な不備として認識したため、当事業年度の末日において是正が完了しておりません。なお、上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正は、すべて連結財務諸表に反映しています。

3. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社といたしましては、財務報告に係る内部統制の重要性を認識しており、開示すべき重要な不備を是正するため、以下の改善施策を着実に実施いたします。

- ・基幹システムと会計システムの整合性を確認するための統制強化を実施いたします。具体的には、在庫金額の修正等により財務報告に影響を与えるバッチ処理については、実行結果確認だけでなく最終的な数字の反映まで確認する運用体制を確立いたします。

- ・ バッチ処理については、処理結果の確認方法を見直したうえで毎月末の正常処理確認を実施しておりますが、それに加えて新たにバッチ処理が適切に作動しなかったことを検知する仕組みを構築いたします。また、当該バッチ処理以外の類似バッチ処理についても同様の対応を実施いたします。
- ・ 顕在化した不適切なアクセス権限設定の見直し変更は終了しておりますが、それに加えて財務報告に係わる重要な機能やシステムにも類似の不適切なアクセス権限設定が無いか点検を実施いたします。
- ・ アクセスログを取得し不適切なアクセスが行われていないかのモニタリングを実施しております。
- ・ 重要な不備を受けて、現状のITシステムに係る管理体制の見直しと強化を図るとともに、ルール等の見直し及び社内教育を実施することで社員のリスク意識向上に努めます。

4. 財務諸表及び連結財務諸表に与える影響

上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正事項は適正に反映しており、当事業年度の財務諸表及び連結財務諸表に与える影響はありません。

5. 財務諸表及び連結財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以 上